

シタラビン（商品名：キロサイド注、キロサイド N 注）

【起こる可能性のある副作用】

◎悪心・嘔吐

- ・ 治療前に吐き気を予防するお薬を使用します。
- ・ 予防薬の効果が十分得られない場合は、予防のお薬を追加する場合があります。

◎骨髄抑制

- ・ 白血球/好中球数減少（感染症にかかりやすい、発熱）、血小板減少（鼻血、あざができる、出血しやすい）、貧血（めまい、息切れ、疲れやすい）が起こることがあります。

◎口内炎

- ・ 唇の裏、舌、上あご、頬の粘膜に起こりやすいとされています。
- ・ 柔らかい歯ブラシを使用し口の中を清潔に保つようにしましょう。適度なうがいによる口の中の保湿も効果的です。
- ・ 症状に応じて、うがい薬や塗り薬が処方されます。

◎脱毛

- ・ 治療開始 2～3 週間後から脱毛が始まることがあります。
- ・ 多くの場合、治療終了後数か月経過すると再び毛が生え始めますが、毛質が変化することがあります。
- ・ 毛髪以外（眉毛、ひげ、体毛など）も脱毛は起こります。

◎シタラビン症候群（目安の時期：投与後 6～12 時間後）

- ・ 点滴を行ってから数時間後に、発熱、筋肉痛、発心、骨や胸の痛み、結膜炎、倦怠感などの症状がみられることがあります。

◎中枢神経障害（目安の時期：3～12 日目）（大量療法の場合）

- ・ 歩行時のふらつき、意識がもうろうとする、言葉が出にくいなどの症状が現れることがあります。

ここに挙げたものは主な副作用です。ここに挙げていないものも起こる可能性があります。ささいなことでも遠慮なく主治医・看護師・薬剤師に連絡をしてください。